

様式第1号（第5条関係）

小矢部市被災事業者支援助成金交付申請書兼請求書（書き方例）

令和〇年〇月〇日

小矢部市長あて

全ての項目について裏面の記載事項チェックリストを参考に記載ください。押印は不要です。

申請者 郵便番号 〇〇〇-〇〇〇〇
住所（所在地） 小矢部市〇〇〇
氏名又は名称 株式会社小矢部
（代表者氏名） 小矢部 市郎
電話番号 〇〇-〇〇〇〇
担当者氏名 小矢部 市子

小矢部市被災事業者支援助成金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、助成金の交付を申請し、併せて請求します。

記

1 申請事項

① 事業所屋号	株式会社小矢部	② 所在地	小矢部市〇〇〇
		③ 事業内容	運送業

※記載例 〇〇製造業、〇〇小売業、居酒屋など

助成金申請額	④ 事業復旧と継続のために要する費用※	⑤ 123,456 円	⑤×1/2 ※1,000円未満の端数切捨て	(最大30,000円) 30,000 円
	消費税を除く事業に要する箇所の修繕又は更新に係る費用を記載ください。	〇〇銀行	30,000円以上の金額になった場合は30,000円と記載ください。	5 6 7
	口座名義人	株式会社小矢部 小矢部市郎		

2 誓約事項 誓約事項の内容をご確認のうえ、全てに「」をつけてください。

<input checked="" type="checkbox"/> 申請日時点において市内で事業を営んでおり、今	振込口座は申請者又は申請屋号と一致させてください。
<input checked="" type="checkbox"/> 申請事業者の代表者、役員又は使用人その他の従業員が暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団、6条に規定する暴力団若しくは暴力団員と密接な関係にある者でないことを誓約する。	
<input checked="" type="checkbox"/> 政党若しくは政治家、宗教法人若しくは宗教団体に該当しません。	全ての項目が合致するか確認して <input checked="" type="checkbox"/> してください。
<input checked="" type="checkbox"/> 申請日時点において、申請内容に不正な記載があることが明らかでないこと、また、申請内容が公衆の利益を害するものではないことを誓約する。	
<input checked="" type="checkbox"/> 申請時に記載した内容が事実であることを誓約する。また、申請内容が他の機関に提供することに同意します。	
<input checked="" type="checkbox"/> 支援金の申請に係る書類一式について、帳簿及び全ての証拠書類を助成金の交付を受けた日の属する年度の翌年度から起算して5年間保存することに同意します。	

【裏面】

「支給申請書兼請求書」記載事項チェックリスト参照

「支給申請書兼請求書」記載事項チェックリスト

チェック欄	項目
☑	1 申請者欄が正しく記載されているか ※押印不要 ・ 個人事業主 … 自宅の住所及び氏名 ・ 法人その他の団体 … 主たる事務所の所在地並びに名称及び代表者職・氏名
☑	2 事業所の情報が正しく記載されているか ① 事業所屋号 … 個人事業主の場合は氏名 ② 所在地 … 小矢部市の事業所のみ記載されていること ③ 事業内容… ○○製造業、○○小売業、居酒屋など
☑	3 助成金申請額が正しく計算されているか（消費税及び地方消費税を除く） ④ 事業の用に供さない住宅等の復旧にかかる経費は除かれているか ⑤ 補助対象経費に2分の1を乗じて得た額（1,000円未満の端数を切り捨てた額）で3万円を限度として計算されているか。
☑	4 ⑥助成金の振込先が正しく記載されているか
☑	5 添付書類は揃っているか ☑小矢部市発行の罹災証明書の写し ☑被害状況が確認できる写真（写真の添付が困難な場合は理由書等） ☑被害を受けた資産が記載された固定資産台帳等の写し （家屋、償却資産等の明細が確認できるもの） →R5.1以降に事業を開始していた場合は被害を受けた資産の領収書等でも可 ☑事業の所在地や事業を営んでいることが確認できる書類の写し ☑（商工会加入証明書、法人市民税の申告又は確定申告書の写し等） ☑振込口座が確認できるもの（通帳等） ☑事業の復旧等に要した経費の内容と支出額を確認できる書類の写し （請求書及び領収書） ☑その他市長が必要と認めた書類 【その他】 支給要件確認のため、追加で添付書類を提出いただく場合があります